

目 次

巻 頭 言	奈良市音楽療法研究会会長 西沼 啓次	1
I 特別記事		
1. 大和は医療福祉文化のルーツ	奈良市音楽療法研究会委員 横林 宜博	3
2. これからの行政における音楽療法士の道は――	奈良市音楽療法研究会委員 荒井 敦子	5
3. 音楽療法前後の生体研究に協力	奈良市音楽療法研究会委員 亥口 勝彦	7
II 事例研究		
◇子ども領域◇		
1) 発達遅滞の幼児と向き合った音楽療法 ～通園施設で小集団音楽療法を受けたA児の事例より～	石川千佳子	9
2) 発達障害の幼児に対する親子合同による音楽療法 ～親子間の音楽的共同作業と「依存と自立」の相互関係の論考～	寿川 王彦	17
◇成人領域◇		
3) 知的障害者通所授産施設における集団音楽療法Ⅱ ～メンバーとスタッフの協働～	渡邊 静穂	25
4) 身体障害者療護施設に入所するA氏に対する個人音楽療法 ～Th-CI 間の関係性と音楽活動の変化との相関についての一考察～	觸澤アトム	33
5) 小集団セッションにおける合奏の意義 ～身体障害者療護施設での事例ケースより～	浅井 倫子	40
◇高齢者領域◇		
6) アルツハイマー型認知症Aさんに対する音楽サポートについての一考察	川崎佐和子	46
7) 集団内の相互作用と社会的交流についての一考察 ～施設に入居する後期高齢者の小集団音楽療法～	清岡 愛	54
8) 小集団セッションにおける相互作用に関する一考察 ～認知症高齢者の楽器活動を中心とした音楽療法より～	浅井あゆみ	61
◇その他の領域◇		
9) 「大切な音楽」についての自己語りにおける意味の生成と変容について ～少年受刑者グループカウンセリングにおける音楽療法の経過から～	松本佳久子	69
10) 脳卒中後遺症の音楽療法 ～心のケアを中心とした集団音楽療法にできること～	梅木 佳子	77
11) パーキンソン病・関連疾患の患者・家族交流会における音楽療法 ～交流会において患者自身が役割を持つことについて、音楽を通して考える～	山田亜希子	86
III 事業報告		
奈良市の音楽療法2006		95
IV 資 料		
・「臨床音楽療法研究第9号」事例研究執筆者一覧		111
・平成18年度 奈良市音楽療法研究会委員名簿（査読機関）		
・平成18年度 音楽療法実施一覧		
・平成18年度 問い合わせ／視察等受け入れ件数一覧		
・音楽療法講演会 資料		
・平成16年度高齢社会実践的研究助成成果報告 発表抄録		